

電子部品、めっき製品の腐食耐性を評価

海外自動車メーカー規格用複合塩水サイクル試験

詳細はこちら <https://www.oeg.co.jp/Rel/saltspray.html>

概要

塩水噴霧試験はめっきや塗装、金属の腐食促進方法の試験です。移動端末や車載部品のように塩分を含んだ大気に耐えるように設計された製品の評価では、実動作に近い状況下で塩分の影響を想定した環境雰囲気試験、乾燥・湿潤・低温の環境雰囲気を繰返し行う複合塩水サイクル試験を行い、市場の再現性や加速劣化試験を行います。

特長

北米や欧州など海外自動車メーカーの規格に対応
塩水シャワー・塩水噴霧・乾燥・湿潤・低温の単独試験またはサイクル試験を実施可能
大型試験槽により、大型の部品・ユニットでの評価。また、多数の試料を一度に実施可能
冷凍機が搭載されているので、低温試験(-20)や常温常湿(23 50%RH)などの制御が可能

アスコット社製複合塩水サイクル試験機

海外メーカー(アスコット社)の複合塩水サイクル試験機
国際規格に加えて、北米や欧州などの海外自動車メーカーの規格にも対応

- ・ VCS1027-1449
- ・ VDA 621-415(ISO11997-1 Cycle B)
- ・ GMW14872 など

- ・ 冷凍機搭載により、常温以下の温度を含む複合塩水サイクル試験や常温常湿制御に対応
- ・ 例えば-20 や23 50%RHに対応可能

- ・ 大型の部品・モジュール・ユニットなどをそのまま丸ごと試験することが可能
- ・ 内寸(最大寸法)：W2160×H1260×D945[mm]
- ・ 試料台耐荷重：300kg

試験機に設置されている 110mmのケーブル孔により、通電しながらの試験にも対応



アスコット社製複合塩水サイクル試験機外観



アスコット社製複合塩水サイクル試験機槽内